

岐 阜 県

岐 阜 県 退 職 校 長 会

設立 昭和 41 年

1 現在までの歩み

- 昭和41年 「岐阜県教育協議会」の組織のもとに、岐阜県退職校長会を設立（小中高を退職した校長747名が加入 加入率98%）全国連合退職校長会に加盟
- 昭和42年 機関紙「彩雲」創刊（42.2.20）
- 昭和43年 校長会館内に事務局開設
- 平成13年 「彩雲」発行回数を年4回から年3回。「彩雲文庫」創設（ホテルグランヴェール岐山）
- 平成14年 「彩雲」B判からA判にする。
- 平成18年 設立40周年記念総会 記念講演 岐阜県知事 古田肇氏「教育に思う」
- 平成23年 東日本大震災義援金 東北三県退職校長会に寄付
- 平成28年 設立50周年記念総会 東海北陸地区連絡協議会（岐阜大会）岐阜市で開催
- 平成31年 校長会館移転（3月4日）新校長会館内で業務開始
- 令和2年 新型コロナウイルス感染症拡大により総会中止 未執行予算を支部活動費として還元
- 令和6年 総会、会員発表、懇親会を5年ぶりに開催 東海北陸地区連絡協議会（岐阜大会）岐阜市で開催 能登半島地震義援金 石川県退職校長会に寄付

2 最近の主な活動状況

(1) 組織等

24支部 会員数2200余名

総会（10月）、代議員会（年3回、各支部長出席）、理事会（年6回、本部役員）、「彩雲」編集会議（随時）、「彩雲」編集協力委員会（年1回、各支部より1名）

(2) 岐阜県退職校長会を「心と心がつながる広場」に

① 機関紙「彩雲」の工夫・充実・発行

現在207号発行。会員相互の親睦と連携を図る。

最大の予算と労力を費やし、コロナ禍では特に大きな役割を果たした。編集担当理事5名。令和4年度より1名増員

② 教育支援事業の推進・充実

第三次岐阜県教育ビジョンへの協力・参画…「ふるさと岐阜」を学ぶ「ふるさと教育」支援

教育支援の新しい動きや視点などの研修…代議員会、総会での交流等。県教委、県小中学校長会、関係機関との連携

③ 岐阜県退職校長会総会の工夫…第1部：今年度白寿者、米寿者を招待、第2部：教育支援事業に関する会員発表、第3部：懇親会

④ 設立60周年記念事業の取組み…会員が力を合わせて意義ある事業の実現：記念式典、記念講演、「彩雲」設立60周年記念特集号の発行



令和6年度岐阜県退職校長会総会